

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」藤枝校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 法令を遵守したスペースを確保しております。 お子さんに合わせた部屋を使用し刺激が少ないよう配慮しております。 室内で落ち着いて集中することの出来る環境や、思いきり身体を動かすことのできるスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士1名以上配置（常勤換算による算定）しております。 指導員の人数が十分にある為、お子さん一人ひとりにあわせた支援の作成ができています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	0	4	<ul style="list-style-type: none"> 手すりは設置されておきませんが、室内はバリアフリーになっております。 お子さんが通る廊下や、室内に置かれた不要なものは排除して転倒の危険を防いでいます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝の打ち合わせや定期的に会議を行っております。 目標を組み込んだプログラムを作成し、支援後に振り返りを行って適切であったかを確認しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎年実施、意向を把握し業務改善に繋げております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ホームページにてご覧いただけるよう公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	0	4	<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価は現在未実施ですが、検討中です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 社内研修や市役所主催の研修会などに全職員が参加しております。参加した職員の研修報告を共有することで支援の質の向上に繋げております。
適切な支援の	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎年度アセスメントをおこない、課題に応じた計画を作成しています。 アセスメントをもとに全職員でモニタリング会議を行い情報共有に努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 太田ステージ・NCプログラム・コグトレなどを活用し、アセスメントをおこなっています。

提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	・職員全体で立案の検討を行い実施しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	・常にお子さんの発達や興味関心を意識して活動プログラムを作成しています。 ・安心して取り組むことのできる課題をプログラムに組み込むことで自己肯定感を高めるとともに、様々な課題を行うことで考え方の幅を広げたりチャレンジ精神を育んだりしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	・夏休み期間中は希望者は夏の宿題と一緒に取り組み、2学期に学校へ行きやすい気持ちが持てるよう支援しております。 ・季節に応じたプログラムを行うよう工夫しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・個別支援のみではなく定期的に公共の施設（図書館）の利用経験をしてマナーを学んだり、グループ活動を行い仲間と協力する経験を持ったりしております。保護者講師による「お料理教室」も行いました。 ・季節のイベントや工作イベントを通して、同年代のお子さんとのコミュニケーションを学ぶ機会をつくっています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	1	・お子さんの情報を共有することで密度の高い療育を行ったり、事前に使用する部屋を決めてスムーズな受け入れを行ったりしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	1	・なかなか支援終了後の実施は実現できませんが、翌日の職員全員での打ち合わせにおいて共有しております。 ・お子さんの姿と目標に対して、どれ程達成することができたのか、またどの課題を好んで行っていたのか振り返る時間を大切にしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	・徹底しております。担当以外の職員が見ても内容を理解出来るようになっております。 ・細かく記録を取ることによって、お子さんの感情の揺れに気付いたり興味のある集中できる課題を見つけたりしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・計画期間（6ヶ月）ごとに会議内でお子さんの事例を共有・議論し、計画の見直しの必要性を判断しております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	0	・個別対応や小グループでの活動などを組み合わせて行っております。
関係機	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	6	0	0	・児童発達管理責任者と担当指導員（場合によってはどちらか）が出席し、日ごろの表れを伝えると共に他機関との連携を図っております。

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	・学校との情報共有（年間計画・行事予定表の交換・子どもの下校時刻の確認など）は保護者に行事予定をいただいております。事業所までの送迎は保護者をお願いしております。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	0	2	・現在、医療的ケアの必要なお子さんのご利用はありません。 ・お子さんの体調について都度保護者から聞き取りを行い、体調不良時は運動を中止するなど安心して来所できるような取り組みを行っています。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	1	・相談支援事業所の連携を密にし、情報共有を図っております。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	・退所の際はモニタリング報告書を作成し情報共有できるようにしております。 ・保護者のご希望に応じて情報共有と相互理解を図ってまいります。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	・充実した研修に職員が参加し実践に取り入れております。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	3	・機会に恵まれておりません。 ・地域のお子さんとの交流を企画しております。
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	0	・児童発達管理責任者が代表で参加しております。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・毎回療育終了後フィードバックの時間を設けております。ご希望に応じて事業所内相談支援も行っております。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	0	・お子さんへの対応について適切な方法を一緒に考えていきます。保護者向けペアレントトレーニングの研修会の開催もしております。 ・フィードバックの際に家庭でできる療育をお伝えすることがあります。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・契約時、内容の変更があった際、児童発達支援管理責任者より実施しております。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	・支援終了後に保護者へのフィードバックの時間を設けております。相談しやすい雰囲気づくりを心掛けております。また、月に1度「事業所内相談支援」もご利用いただけます。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	1	・放課後等デイサービスでは父母の会を開催できていませんが、親子参加イベントで保護者同士の交流の機会がありました。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・苦情受付窓口を設置し電話による相談、来所による面談を行っております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	・行事を開催する際は、事前にポスターを掲示してすべての利用者に情報がいきわたるようにしています。 ・ブログや LINE で支援の様子や防災訓練などについてお知らせしています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・全職員取り扱いに注意出来るよう徹底しています。書類は鍵を掛けて保管しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	・視覚的支援ツールを利用したり書面で分かりやすくしたりするなどの配慮をしております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	1	・図書館や消防署と連携して交流イベントを開催しています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	・各種マニュアルを策定し職員周知を行っております。廊下に掲示しお手に取ってご覧いただけるよう掲示しております。 ・月1回の防災訓練の中で不審者対策にも取り組んでおります。 ・感染症対応の研修会に参加し周知徹底していきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・月1回防災訓練を実施しています。必要な装備の点検や避難経路の確認をおこなっております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・虐待防止委員会の設立をしております。定期的な会議による研修のほか、年1回の虐待防止の職員全員研修を実施しております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	・契約時に重要事項説明すると共に、必要のあるお子さんに関しては個別支援計画書に記載しております。 ・玄関の鍵の施錠について保護者に説明し同意を得たうえで、必要時のみ安全な療育方法の一つとして取り入れています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	・契約時と年1回面談シートの記入を保護者をお願いしております。面談シートに記載がございます。 ・イベント等で飲食を行う際には改めて食物アレルギーについて全員の保護者に確認をしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	・ヒヤリハット報告書を作成することで安全性への意識を高め、大きな事故を未然に防ぐように注意しております。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」藤枝 校 保護者等数（児童数）： 35 回収数： 24 割合： 69 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	2	0	・スペースではありませんが、子どもが部屋から出ていかないように上部にカギなどをつけるのは無理でしょうか？ ⇒・ご意見ありがとうございます。身体拘束防止の観点から、部屋の鍵の使用はおこなっておりません。 ・法令を遵守したスペースを確保しております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	0	0	・法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士1名以上を配置（常勤換算による算定）しております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	14	3	・室内はバリアフリーになっております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	24	0	0	・全職員にてモニタリング会議や定例会議を行っております。アセスメントを基に個別支援計画書を作成し職員全員でニーズや課題を把握するよう努めております。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	22	2	0	・先生が本人の特性に合わせてくださったり、学校の授業内容等に合わせて内容を変えてくださったり、とても熱心にやっけていただいております。ありがとうございます。 ⇒・ありがとうございます。お子さんの発達や興味を意識し、季節に応じたプログラムを工夫しています。更その日のお子さんの状態に応じ量や内容を調節しております。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	11	12	・機会に恵まれておりません。 ・現在、地域のお子さんとの交流を企画しております。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1	0	・フィードバックをしっかりといただいております。 ・利用を開始する際の説明では、キャンセルの金額に対してこまかい説明はありませんでした。利用途中で質問して教えていただきました。 ⇒・契約時及び変更のあるごと、児童発達支援管理責任者より説明させていただいております。キャンセル料等に関して周知徹底を図ってまいります。

	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	0	0	<p>・学校行事や勉強の進み具合を伝えていきます。それに対して、活動内容を変えてくださっています。</p> <p>⇒・お子さんへの対応について適切な方法を一緒に考えております。学校やご家庭の様子をぜひお聞かせいただき日々の支援に取り入れていきたいと考えております。</p>
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2	1	<p>・毎回の支援終了後に保護者の方へのフィードバックの時間を設けております。相談しやすい環境づくりを心掛けております。</p>
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	8	13	<p>・特に必要性を感じない。</p> <p>・例年保護者向け講習会を開催しております。</p>
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	7	0	<p>・苦情受付窓口を設置し電話による相談、来所による面談を行っております。</p>
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	2	0	<p>・顔の見える環境で話しやすいように心掛けております。</p>
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	1	0	<p>・ホームページにて掲載し定期的に更新しております。LINE 配信も行っております。</p>
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	1	0	<p>・全職員取り扱いに注意出来るよう徹底してまいります。</p>
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	0	0	<p>・各種マニュアルを策定し職員周知を行っております。月1回の防災訓練の中で不審者対策も行っております。</p> <p>・感染症対策の研修会に参加し周知徹底を今後も行ってまいります。</p>
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	0	0	<p>・月1回実施しております。職員の訓練だけではなくお子さんも一緒に参加しての訓練も行っております。入り口掲示板に毎月の様子が掲示してあります。</p>
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23	1	0	<p>・その日のお子さんの様子に合わせて支援内容の調整を行っております。「いやだな。きらりに行きたくないな」と思いながら来所した日でも「ああ楽しかった」という気持ちになって帰ることが出来るように心掛けております。</p>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	24	0	0	<p>・お子さんの成長の瞬間に携わることができることに感謝しております。保護者の方と一緒に歩んでいきたいと思っております。今後もよろしく願いいたします</p>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。